

早い日々です。もう2月、最も寒い時期になりますが、被災地の厳しさに心よりお見舞い申し上げます。何か手助けをしたい思いはいっぱいありますが、現実的にはなかなか行動に繋がらない、足手まといになってもいけないし、現地の大変さを知るばかりです。

さて、今後一般健康診断項目に、女性の健康関連のものを組み込むことになるようですね。健診項目の第1回検討会議事録にもありますが、『すなわち事業者に一律その結果が知られるということになります。その点、女性労働者がどう思うか、女性の活躍という目標に直結するかどうかを踏まえて、適切な健診項目と運用方法を検討していくべきかと考えております』と、個人情報の絡みのお話にもなるようで、問診だけなのか、どんな項目として追加されるのか、今後の健診のあり様にも変化してくるような気がします。いかがでしょうか。

2月のスケジュール表を添付ファイルいたします。どうぞご査収ください。(菅野)

## 目次

- 1 こころの耳運営事務局よりサイトアンケートのご協力依頼が来ています。
- 2 自殺の統計：最新の状況
- 3 産業医学振興財団メールマガジン 『産業医学ジャーナル』最新号がJ-STAGEで公開
- 4 労働安全衛生法に基づく一般健康診断の検査項目等に関する検討会 第2回資料
- 5 関連情報

### 1 こころの耳運営事務局よりサイトアンケートのご協力依頼が来ています。

アンケートは下記からアクセス願います。↓↓ よろしく！！

<https://kokoro.mhlw.go.jp/etc/monitor-start-html/>

各産保センターのホームページ「新着情報」やメルマガ等での掲載など、利用者の方々のご案内を、ご支援をよろしくお願いいたします。

「こころの耳」に関するアンケートモニター調査を、**1月25日(木)から3月11日(月)**まで、期間限定にて実施しております。

このアンケートは、「こころの耳」を利用する皆様からご意見・ご感想などをお聴きし、さらに「探しやすい」、「見やすい」、「わかりやすい」サイトにすることを目的としております。アンケートは、特設ページにて選択並びに自由記入していただく方式で、回答時間の目安は約3分です。

特に、「事業者(人事・総務担当者などを含む)」の方々からのご意見をいただきたいと考えております。周囲の方で該当する方がおられましたら、ぜひとも幅広くお声がけいただければ幸いです。

※大変恐縮ながら、機構本部および各産保センターの役職員およびその同居の親族の方々はアンケートの対象外であります。

ぜひ皆様のご意見をお聴かせください。

\*今年度は回答者全員に、コッコローのプレミアム壁紙のプレゼントをはじめたそうです。

■「ちょっとのぞいたコッコローかわいい！」と評判上々とのこと！

\*事務局石見忠士さんより提供頂きました。有難うございます。ご支援ください。(菅野)

## 2 自殺の統計：最新の状況

厚生労働省自殺対策推進室 調査分析係 電話：03-5253-1111 内線 2839

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi\\_kaigo/seikatsuhogo/jisatsu/jisatsu\\_new.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/seikatsuhogo/jisatsu/jisatsu_new.html)

○暫定値 [1.5MB]

<https://www.mhlw.go.jp/content/202312-zantei.pdf>

令和5年1-12月の累計自殺者数(21,818人：暫定値)は、対前年同期比63人(約0.3%)減。

○最新の震災関連自殺者数 [67KB]

<https://www.mhlw.go.jp/content/202312-shinsai.pdf>

○定義：東日本大震災に関連する自殺の実態把握について

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12200000-Shakaiengokyokushougaihokenfukushibu/shinsai-teigi.pdf>

令和5年の年間暫定値

○警察庁の自殺統計に基づく自殺者数の推移等 [599KB]

<https://www.mhlw.go.jp/content/001197856.pdf>

○【令和5年暫定値 発見日】性別・年齢階級×同居人の有無他 [69KB]

<https://www.mhlw.go.jp/content/001197854.xlsx>

## 3 労働安全衛生法に基づく一般健康診断の検査項目等に関する検討会 第2回資料

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_37537.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_37537.html)

<議事次第・資料>

[第2回議事次第 \[PDF形式：49KB\]](#)

[資料1 鈴木構成員提出資料 \[PDF形式：633KB\]](#)

[資料2 大下構成員提出資料 \[PDF形式：1.7MB\]](#)

[資料3 星野構成員提出資料 \[PDF形式：1.7MB\]](#)

[参考資料1 労働安全衛生法に基づく一般健康診断の検査項目等に関する検討会開催要綱 \[PDF形式：535KB\]](#)

[参考資料2 第1回労働安全衛生法に基づく一般健康診断の検査項目等に関する検討会議事録 \[PDF形式：416KB\]](#)

○関連記事 「安衛法に基づく一般健診」厚生労働省の検討会が初会合  
—女性の健康に関連する項目追加など検討へ

<https://i.r.cbz.jp/cc/pl/kcax9386/dsqxethkg5ah/cntht64v/>

女性の就業率の高まりなどを受け、月経困難症や更年期症状など女性特有の健康問題に関する検査項目の追加や、高齢労働者に対応する項目などを検討し、令和6(2024)年度中に検査項目についてとりまとめを行う方針だ。近年の労働者を取り巻く状況の変化をみると、大きく2つのことがあげられる。1つ目が急速に進む高齢化のなか、就労期間が長期化してきていること。2つ目が女性の就業率が増加してきていること。

4 産業医学振興財団メールマガジン <https://www.zsisz.or.jp/>

『産業医学ジャーナル』最新号がJ-STAGEで公開されました！

『産業医学ジャーナル』J-STAGE 資料トップ

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/ohpfjrnl/-char/ja>

全ページ無料公開、登録不要です。ぜひご利用ください。

---

『産業医学ジャーナル』47巻1号 目次

---

◇巻頭言 働き方改革の2024年問題と産業保健

清水 英佑（公益財団法人産業医学振興財団 理事長）

◇特集 「職域における女性の健康問題」

働く女性をめぐる健康問題の現在

野原 理子（東京女子医科大学衛生学公衆衛生学講座公衆衛生学分野）

職場における効果的な婦人科検診の仕組みづくり

長谷川 暢子（一般財団法人京都工場保健会）

HPVワクチンの職場での啓発（1）我が国における接種の現状と産業保健上の課題

荒木 葉子（荒木労働衛生コンサルタント事務所）

HPVワクチンの職場での啓発

（2）産業医として活動を開始した小児科医から見た子宮頸がん と HPV ワクチン

田中 敏博（静岡厚生病院小児科）

働く女性の包括的な両立支援：臨床の視点から

金城 泰幸（産業医科大学医学部産科婦人科学）

4本柱の活動で女性の健康を支える－花王株式会社の取り組み－

藤戸まり子（花王株式会社 全社産業医）ほか

就労女性における月経随伴症状の管理ならびに母乳育児と仕事の両立に向けたデジタルデバイスの使用に関する文献紹介

飯田 美穂（慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室）ほか

◇講座

リスクマネジメントと産業保健 13

Safety-II 概念とレジリエンスエンジニアリングの意義と応用

北村 正晴（株式会社テムス研究所）

Column 13

染みついた社風は変わらないのか 東敏昭（一般財団法人西日本産業衛生会）

（略）

.....  
『産業医学ジャーナル』J-STAGE 資料トップ（年6回／奇数月発行・PDF 無料公開）

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/ohpfjrnl/-char/ja>

## 5 関連情報

◇ 厚生労働省▼△新着情報配信サービス から

(1) 「第 67 回 労働政策審議会雇用環境・均等分科会」（ハイブリッド会議）を開催します  
（開催案内）

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=-R9AjFqPULRml41rY>

○「第 67 回 労働政策審議会雇用環境・均等分科会」（ハイブリッド会議）の資料を掲載  
しました。

[https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=k3Uq5jDI0t4M\\_eABY](https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=k3Uq5jDI0t4M_eABY)

(2) 労働政策審議会(職業安定分科会労働力需給制度部会)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-rousei\\_126981.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-rousei_126981.html)

○第 365 回労働政策審議会職業安定分科会労働力需給制度部会 資料

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_37218.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_37218.html)

### 【資料】

[資料 1 - 1 【同一労働同一賃金関係】 労使協定書における賃金等の記載状況等について](#)

[\[PDF 形式：2.7MB\]](#)

[資料 1 - 2 労使協定書の賃金等の記載状況（一部事業所の集計結果（令和 5 年度））に](#)

[ついて \[PDF 形式：731KB\]](#)

[資料 2 医療・介護・保育分野における職業紹介事業について \[PDF 形式：828KB\]](#)

[参考資料 \[PDF 形式：2.5MB\]](#)

(3) 「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び  
次世代育成支援対策推進法の一部を改正する法律案要綱」の諮問及び答申について

[https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=E\\_XVZOQvI-dGq0uBY](https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=E_XVZOQvI-dGq0uBY)

厚生労働省の労働政策審議会（会長：清家 篤 日本赤十字社社長、慶應義塾学事顧問）  
は、令和 6 年 1 月 30 日に諮問された「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う  
労働者の福祉に関する法律及び次世代育成支援対策推進法の一部を改正する法律案要綱」  
について、本日、別添のとおり武見敬三厚生労働大臣に答申しました。

厚生労働省としては、これを受け、法律案を作成し、今通常国会に提出する予定です。

○別添 [答申文・報告文 \[1.1MB\]](#)

○参考 1

[「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代育  
成支援対策推進法の一部を改正する法律案要綱」（諮問文） \[707KB\]](#)

<https://www.mhlw.go.jp/content/001200561.pdf>

○参考 2

[労働政策審議会委員名簿 \[1.2MB\]](#)

[労働政策審議会雇用環境・均等分科会委員名簿 \[656KB\]](#)

◇ 保健指導リソースガイド | メールマガジン から

(1) 「ソーシャルメディア」の使いすぎがメンタルヘルスを悪化

1日に30分減らしただけで仕事の満足度も向上 簡単で効果の高い方法に  
<https://i.r.cbz.jp/cc/pl/kcax9386/fnv0w5o0c6y3/cntht64v/>

- ・ソーシャルメディアを使うのを止めるとメンタルヘルスや仕事が改善
- ・ソーシャル ネットワークが気分を改善 でも長期的には逆効果に
- ・ソーシャルメディアの使用を30分減らしたら良い結果に 仕事の満足度も改善
- ・リアルな人とのつながりを妨げ、孤立感を強めている可能性も

(2) 1月23日は「一無、二少、三多の日」です。

「一無（無煙）二少（少食・少酒）三多（多動・多休・多接）」は、日常心がけたい生活習慣をわかりやすく表現した健康標語です。健康啓発の標語やトピックスとして、ぜひご活用ください。

○【資料配布中】～『一無、二少、三多』が、今まさに求められている～

<https://i.r.cbz.jp/cc/pl/kcax9386/w1w9svlo13k2/cntht64v/>

（一社）日本生活習慣病予防協会ウェブサイトでは、生活習慣病予防の啓発資料としてリーフレットやポスターの配布などを行っています。

○「自分で自分の健康を守る」池田義雄 名誉会長【インタビュー】

<https://i.r.cbz.jp/cc/pl/kcax9386/h7r348hvnqt8/cntht64v/>

◇ J I L P T から

(1) 資料シリーズ No.272

『就職氷河期世代のキャリアと意識—困難を抱える20人のインタビュー調査から』

就職氷河期世代のキャリアと意識を明らかにすることを目的に、この世代の人達へのインタビュー調査を行いました。氷河期世代のキャリアは、これまで想定されていたような非正規の継続ではなく、新卒正社員であっても労働条件が悪く、正社員を離職し、正社員と非正社員、無業・失業を行きつ戻りつする「ヨーヨー型」のキャリアが多数存在するとわかりました。

<https://www.jil.go.jp/institute/siryo/2024/272.html?mm=1934>

(2) 能登半島地震関連の雇用・労働関係の特例措置をまとめたリーフレットを作成

／厚労省

厚生労働省は23日、能登半島地震をうけて設けられた雇用や労働に関する様々な特例措置に関するリーフレットを作成した。「被災された従業員の方、仕事をお探しの方向け」、「被災された事業主の方向け」にそれぞれの内容を一覧にまとめたもの。被災地域をはじめとするハローワーク、労働基準監督署などで配布予定。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_37498.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_37498.html)

▽被災された従業員の方、仕事をお探しの方へ

<https://www.mhlw.go.jp/content/11700000/001195027.pdf>

▽被災された事業主の方へ

<https://www.mhlw.go.jp/content/11700000/001195028.pdf>

(3) 第 130 回労働政策フォーラム（会場／オンライン開催） 申込受付中！

「ガイダンスツールを活用した就職相談とキャリア支援—相談支援現場からの実践報告

▽概要ページ

[https://www.jil.go.jp/event/ro\\_forum/20240227/index.html?mm=1934](https://www.jil.go.jp/event/ro_forum/20240227/index.html?mm=1934)

第 1 部「VRT カード」講習会 ※会場開催（定員 50 名）

日時：2月27日（火）13時00分～14時25分

会場：A P 日本橋 Room A / B（東京都中央区日本橋 3-6-2 日本橋フロント 6 階）

☆「VRT カード」とは

<https://www.jil.go.jp/institute/seika/vrtc card/index.html?mm=1934>

第 2 部 労働政策フォーラム ※オンライン（ライブ）開催

日時：2月27日（火）14時45分～17時10分

<登壇者> 原田千絵（公財）愛知県労働協会 職業適性相談グループ主任

奥村英生 北海道労働局 北見公共職業安定所所長

玉手桃子 キャリアコンサルタント

太幡竜一（株）エイチ・アール・シー・キャリア 対人支援グループ

深町珠由 JILPT 主任研究員

▽申込ページ↓（当機構HP停止中もアクセス可能です）

第 1 部 + 第 2 部

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/switch/00011K000302FA4qG0/sw0227forum1-2bu>

第 2 部のみ

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/switch/00011K0003026APjGJ/sw0227forum2bu>

(4) 今後の労働基準関係法制の法的論点整理などに向けた研究会がスタート

／厚労省研究会

厚生労働省は 23 日、第 1 回労働基準関係法制研究会を開催した。同研究会は、今後の労働基準関係法制について包括的かつ中長期的な検討を行うとともに、働き方改革関連法附則第 12 条に基づく労働基準法等の見直しについて具体的な検討を行う。

検討事項は、(1)「新しい時代の働き方に関する研究会」報告書（23 年 10 月）を踏まえた今後の労働基準関係法制の法的論点整理、(2) 働き方改革関連法の施行状況を踏まえた労働基準法等の検討。「新しい時代の働き方に関する研究会」報告書については、過半数代表の規定の厳格化や運用の徹底、働く人の健康確保のために多様な就業者を含めた労働者概念の見直し等、労働条件分科会（23 年 11 月）で示された意見を参考資料として紹介している。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_37490.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_37490.html)

▽「新しい時代の働き方に関する研究会」報告書に関する主な意見

<https://www.mhlw.go.jp/content/11201250/001194511.pdf>

(5) 「アンコンシャス・バイアス セミナー」の動画公開/厚生労働省

厚生労働省は 2023 年度委託事業「個々の女性労働者のキャリア形成支援事業」の一環として、「アンコンシャス・バイアス セミナー～心に潜む“無意識の思い込み”に気づく～」動画を公開した。企業における研修でも使用可能。動画の理解状況を自己チェックするための付属資料も用意。有識者の一人に、池田心豪・JILPT 副統括研究員が出演している。

▽アンコンシャス・バイアス セミナー動画

<https://www.youtube.com/watch?v=WsuPpbkLRsY>

▽付属資料

<https://www.mhlw.go.jp/content/11900000/001190882.pdf>

▽アンケート

<https://forms.office.com/r/HMtnsaL3rn>

◇ ◆ 【From\_M】 から 情報提供ありがとうございます。

◆第 26 回過労死等防止対策推進協議会資料 令和 6 年 1 月 22 日

<https://www.mhlw.go.jp/content/11201000/001194853.pdf>

<資料>

資料 1 第 25 回過労死等防止対策推進協議会における大綱見直しに関する主なご意見等

資料 2 「過労死等の防止のための対策に関する大綱」に係る数値目標の進捗状況及び対策の取組状況

資料 3 「過労死等防止対策推進法」及び「過労死等の防止のための対策に関する大綱」に基づく施策の実施状況

◆令和 6 年能登半島地震に関して Last Update : 2024 年 1 月 29 日 日本環境感染学会

[http://www.kankyokansen.org/modules/news/index.php?content\\_id=537](http://www.kankyokansen.org/modules/news/index.php?content_id=537)

◆がん患者とその周囲の人たちをトータルでより幸せに

苦渋の選択で治療を勧めないことも

<https://news.yahoo.co.jp/articles/41ae17bfd4f90e3a15cfde28d1>

国立がん研究センター東病院 私のがん診療録

2 人に 1 人ががんを経験するといわれています。がん患者と向き合う医療者は、日常の診療の中で何を思い、感じているのでしょうか。国立がん研究センター東病院（千葉県柏市）の医師らが、患者さんとのエピソードを語ります。今回は、肝胆膵（すい）外科が専門で、副院長（医療安全管理）・医療機器開発センター運営部長の小西大さんです。

医師も言われる「お大事に」

小西大さん

この「お大事に」の「大事」は、「重大な事柄」や「大変なこと」「大切」などを意味しています。相手の体調不良を「大変なこと」として捉え、「治療や休養をして早く治りますように」という願いがこもった言葉なのです。

◆新型コロナ、また増加傾向で「第10波」の兆しも

感染は心不全リスク高める恐れと理研

<https://news.yahoo.co.jp/articles/fa14886f4e019bdf39f26a77010ffced2bf06491>

新型コロナウイルスの感染は昨年11月下旬から年が明けても増える傾向が続き、流行の「第10波」の兆しも見せている。理化学研究所（理研）と京都大学の共同研究グループは昨年末、症状が収まった後もウイルスが心臓に残存すると心不全のリスクが高まる可能性があるとして発表した。同5月に感染症法上の位置付けが5類に移行し、人々は「コロナとの共生」の日常に戻っているが、流行ウイルスの性質が大きく変わったわけではなく、油断はできない。厚生労働省は今冬期の流行拡大に注意を呼びかけている

◆「精神疾患で休職が過去最多」への対策急務、

教員に燃え尽きが生じやすい訳 悪循環から抜け出すには

<https://news.yahoo.co.jp/articles/8ba3bf457279a4101cf079f49b3f05619b3f14ef>

負のスパイラルから抜けられなくなっている

2022年度に、うつ病などの精神疾患による教職員の病気休職者数は過去最多の6539人となったことが文科省の調べでわかった

関連記事

【後編】校長の負担が大きい、「精神疾患で休職の教員」対応に見る学校の課題

<https://toyokeizai.net/articles/-/726678>

【前編】「抗不安薬を飲んで学校に」、精神疾患で休職の教員が増えている訳

<https://toyokeizai.net/articles/-/726061>

教職員「精神疾患で休職」が過去最多の6539人、学校と企業の決定的な違い

<https://toyokeizai.net/articles/-/722985>

東洋経済 education × ICT 編集部

◆動かずにはいられない、声を出さずにはいられない…

トゥレット症とはどのような病気？医師が解説

<https://news.yahoo.co.jp/articles/f89dac1b4ea04eedeb4448f317c0fd00e23c277a>

トゥレット症とはどのような病気？

小野田 富貴子（両立支援担当）

[fukiko-onoda@honbu.johas.go.jp](mailto:fukiko-onoda@honbu.johas.go.jp)

中山 篤（メンタルヘルス担当）

[atsui78natsu@gmail.com](mailto:atsui78natsu@gmail.com)

菅野 由喜子（メンタルヘルス担当）

[yukikan28@gmail.com](mailto:yukikan28@gmail.com)